

## 宮城県大崎市の野鳥から 高病原性鳥インフルエンザウイルスを確認！ (今シーズン4例目、本州では初事例)

### 【概要】

- 宮城県大崎市で令和5年10月27日にハシブトガラスの衰弱個体が1羽発見され、遺伝子検査を実施したところ、11月1日に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)が検出されました。

	場所	発見日	鳥名	型
1	北海道美唄市	10月 4日	ハシブトガラス	H5N1
2	北海道釧路市	10月18日	ノスリ	H5N1
3	北海道釧路市	10月26日	オオハクチョウ	H5
4	宮城県大崎市	10月27日	ハシブトガラス	H5

### ＜生産者の皆さまへ＞

※これまでの3例はすべて北海道でしたが、今回の4例目は**本州での初事例**です。

※渡り鳥が国内へ飛来してきていますが、ウイルスは渡り鳥だけでなく、**留鳥**にも広がっています。

※鳥インフルエンザの発生リスクは**小規模農場**も決して例外ではありません。

★人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した農場内及び家きん舎内へのウイルスの**侵入防止対策**の徹底をお願いします！

- ①家きん飼養農場の**防鳥ネット**の再確認
- ②農場周辺の**消石灰散布**等による消毒

異状を見つけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで  
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728  
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018